

連件申請



連件申請の操作を
簡単なサンプルを用いて
解説します。

※解説内容がオプションプログラムの
説明である場合があります。
ご了承ください。

TREND REG/C



連件申請

1. 連件データの作成	1
1-1 連件データを作成する	1
2. 連件申請の実行	2
2-1 申請情報を検査する	2
2-2 申請データに署名する	4
2-3 連件申請を実行する	6

1 連件データの作成

1-1 連件データを作成する

同じ受託データ内に連件分の事件データを作成しておいてください。

※連件申請する場合には、同じ受託データ内に事件データがある必要があります。

ここでは、

受託データ:「福井県福井市高木中央A丁目」内に、

「普通建物:建物表題登記」

「普通建物:建物分割合併登記」

が作成されている例で、解説します。

受託データ:「福井県福井市高木中央A丁目」内に、
「普通建物:建物表題登記」
「普通建物:建物分割合併登記」
が作成されています。

署名	ファイル名	編集作業	書類種別	添付方式	備考	サイズ
	建物委任状(汎用)TYPE1.		代理権限証明情報	特例方式		4.45 KB 4560 Byte)
	書面により提出した添付情報		内訳表(特例方式)	指定なし		4.75 KB 4859 Byte)
	tatemono01.xml			オンライン申請		89.85 KB 2004 Byte)
	調査報告書		調査報告情報	指定なし		0.00 KB (0 Byte)

2 連件申請の実行

2-1 申請情報を検査する

申請情報を検査します。

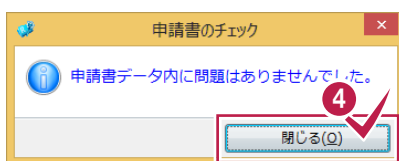


1 [オンライン申請]をクリックします。

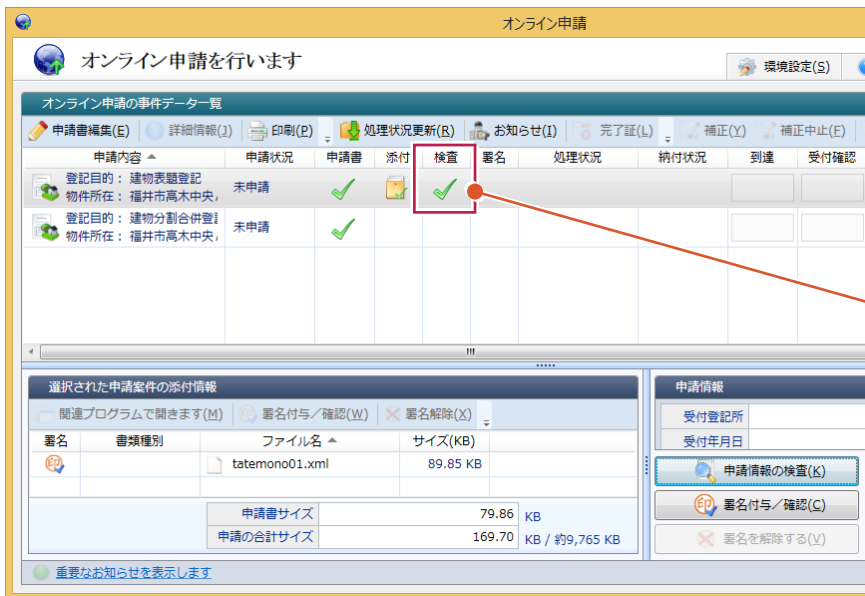


2 検査する申請内容を選択します。

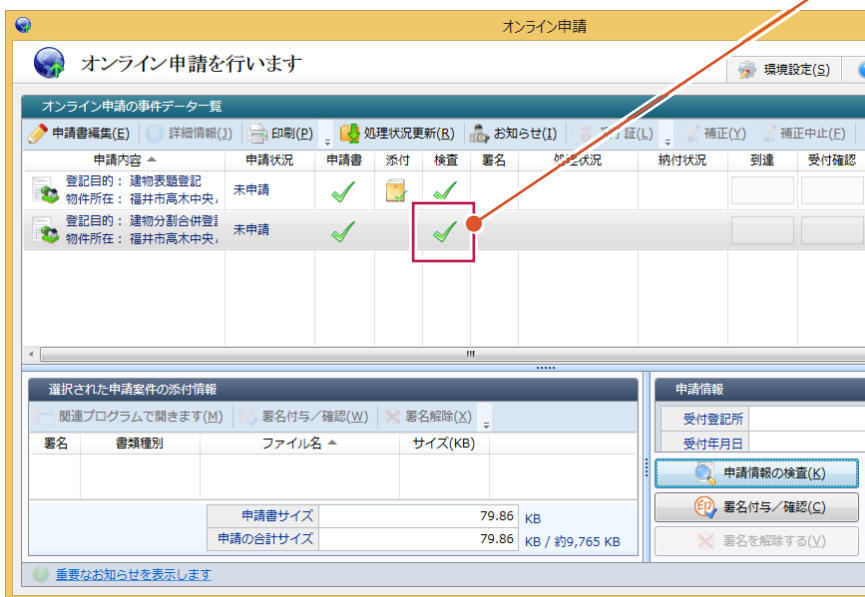
3 [申請情報の検査]をクリックします。



4 [閉じる]をクリックします。



申請情報の検査が終了すると、
[検査]にチェックマークが表示され、
オンライン申請が可能になります。

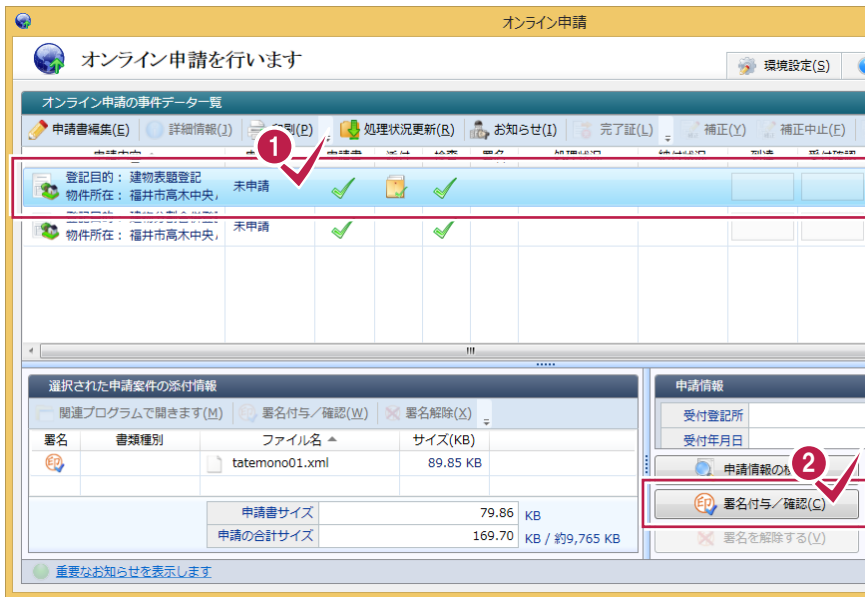


同様な操作を繰り返して、他の申請
内容の申請情報も検査します。

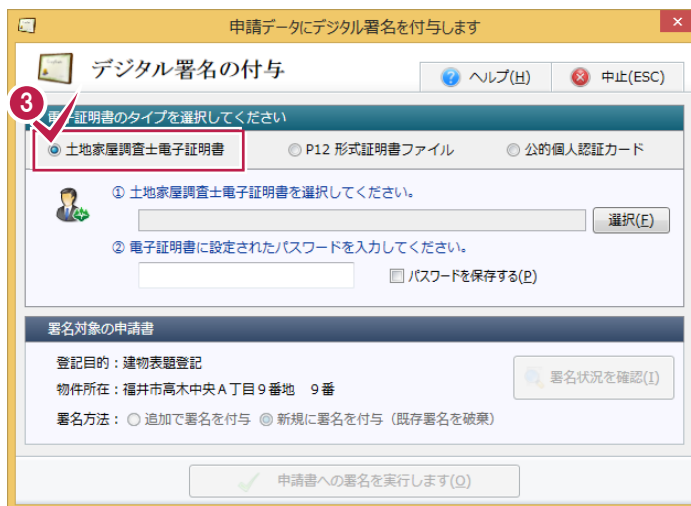
2-2

申請データに署名する

申請書に署名します。入力例では、土地家屋調査士電子証明書で署名します。

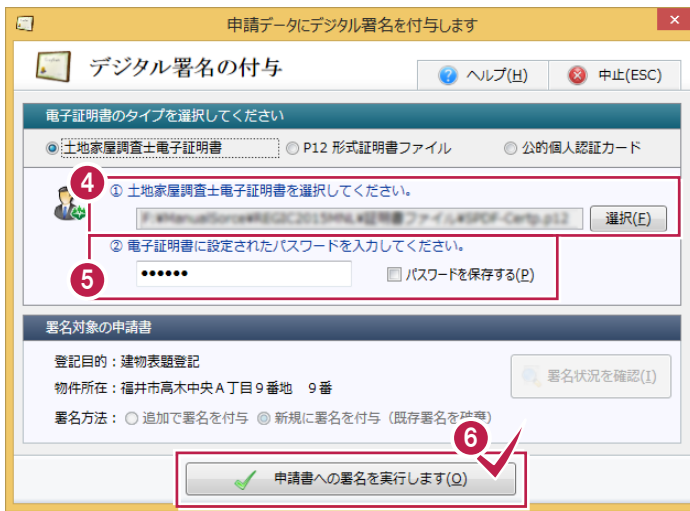


- 1 申請書を選択します。
- 2 [署名付与/確認]をクリックします。



- 3 [土地家屋調査士電子証明書]をクリックします。



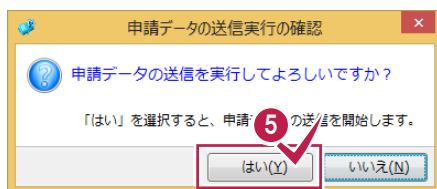
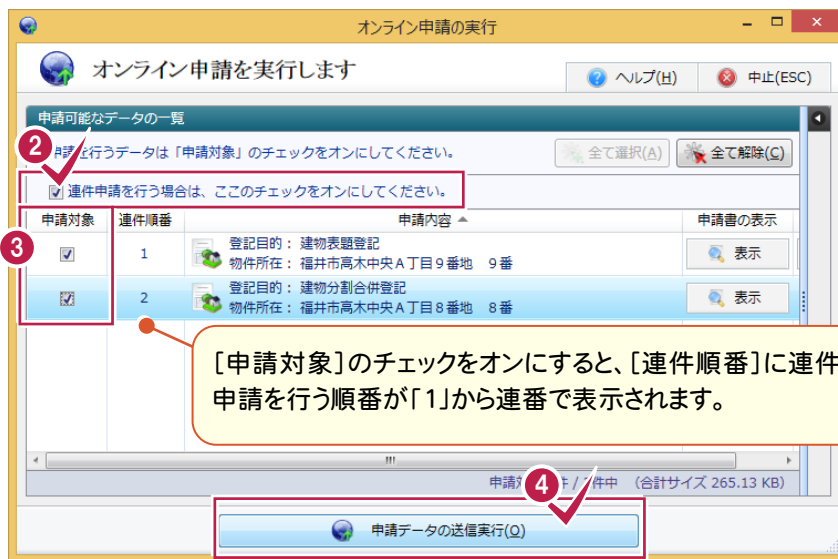
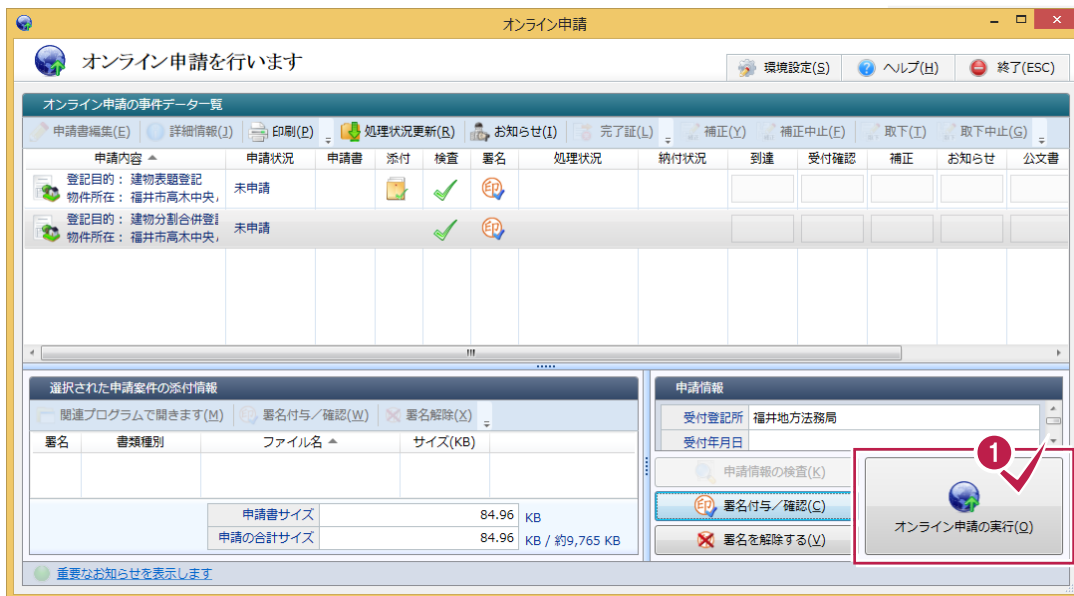


- 4 [選択]で電子証明書ファイルを選択します。
- 5 電子証明書を取得した際に設定されたパスワードを入力します。
- 6 [申請書への署名を実行します]をクリックします。



2-3 連件申請を実行する

作成した申請書を連件申請します。



送信が完了すると、確認のメッセージが表示されますので、[作業を終了します]をクリックします。

- 1 [オンライン申請の実行]をクリックします。
- 2 [連件申請を行う場合は、このチェックをオンにしてください。]のチェックをオンにしてください。
- 3 連件申請する[申請対象]のチェックを連件申請する順番にオンにします。
- 4 [申請データの送信実行]をクリックします。
- 5 確認のメッセージが表示されますので[はい]をクリックします。